

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教科: 保健体育 科目: 体育

単位数: 3 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者: (1組: 大内・丹野・大比良 (2組: 大内・丹野・大比良 (3組: 大内・丹野・大比良 (4組: 大内・丹野・大比良 (5組: 大内・丹野・大比良 (6組: 大内・丹野・大比良

使用教科書: (新高等保健体育 大修館書店)

教科 保健体育 の目標:

- 【知識及び技能】運動の意義や特性を理解するとともにその楽しみ方や学習の進め方、安全性を理解し知識を身につけている。
- 【思考力、判断力、表現力等】自分の体力や生活に応じた体づくり運動の行い方と体力の高め方を目指して、練習の仕方を工夫している。
- 【学びに向かう力、人間性等】運動の特性に関心を持ち、楽しさや喜びを味わえるように互いに協力して練習に取り組もうとする。安全に配慮して練習や発表をしようとする。

科目 体育 の目標:

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|--|
| 各種の運動に関連する体力及び健康に関する体力の向上に必要な体づくり運動を身につけることができる。運動の意義や特性を理解するとともにその楽しみ方や学習の進め方、安全性を理解し知識を身につけている。 | 自分の体力や生活に応じた運動の行い方と体力の高め方を目指して、練習の仕方を工夫している。自己の体力に応じた運動を選択したり、組み合わせを課題を設定している。課題解決に必要な練習や場づくりの仕方を選んだり、見つけたりしている。課題の達成状況をとらえ、練習計画を見直したり、新しい課題を選んでいる。 | 運動の特性に関心を持ち、生涯スポーツを視野に入れて楽しさや喜びを味わえるように互いに協力して練習に取り組もうとする。安全に配慮して練習や発表をしようとする。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当 時数 |
|-----------|---|--|--|---|---|---|----------|
| | | | | | | | |
| 1 学期 | A バドミントン 【知識及び技能】 相手側のコートに守備のない空間に緩急や高低などの変化をつけて打ち返すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。 | 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。 | 【知識・技能】 種目の技術や戦術、作戦の名称について理解し、それぞれの技術、戦術、作戦には、攻防の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の方法があることについて書いたり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てている。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技の学習に主体的に取り組もうとしている。仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 12 |
| | B テニス 【知識及び技能】 サーブでは、ボールに変化をつけて打つことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。 | 技がよりよくできる楽しさや喜びを味わい、自己に適した技を高めて、ゲームが展開できるようにする。 | | ○ | ○ | ○ | 12 |
| | C 卓球/サッカー 【知識及び技能】 ボールに回転をかけて打ち出したり、回転に合わせて返球したりすることができる。/ 防御をかわって相手陣地やゴールにボールを運ぶことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。 | 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。こと、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 | | ○ | ○ | ○ | 12 |
| 1・2 学期 | B マット運動 【知識及び技能】 技能を高める練習法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標達成に必要な練習方法を選んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 仲間と協力して公正な態度で取り組もうとしている。 | 技がよりよくできる楽しさや喜びを味わい、自己に適した技を高めて、演技することができるようになる。 | 【知識・技能】 演技の難易度や構成が自己の能力に応じて実施できる。 【思考・判断・表現】 技の組み合わせを工夫して能力に合った演技を構成している。 【学びに向かう力、人間性等】 お互いに協力して練習しようとする。健康、安全に留意して学習に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 10 |
| 2 学期 | D ソフトボール 【知識及び技能】 身体全体を使ってバットを振りぬくことができる。打球のバウンドやコースに応じて、タイミングを合わせてボールを捕ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 練習やゲームの場面で、チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。 | 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。こと、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 | 【知識・技能】 種目の技術や戦術、作戦の名称について理解し、それぞれの技術、戦術、作戦には、攻防の向上につながる重要な動きのポイントや安全で合理的、計画的な練習の方法があることについて書いたり書いたりしている。 【思考・判断・表現】 チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てている。 チームでの学習で、状況に応じてチームや自己の役割を提案している。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技の学習に主体的に取り組もうとしている。仲間の課題を指摘するなど、互いに助け合い高め合おうとしている。 | ○ | ○ | ○ | 15 |
| | E サッカー/卓球 【知識及び技能】 防御をかわして相手陣地やゴールにボールを運ぶことができる。/ ボールに回転をかけて打ち出したり、回転に合わせて返球したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 選択した運動について、チームや自己の動きを分析して、良い点や修正点を指摘している。 【学びに向かう力、人間性等】 学習に主体的に取り組もうとしている。 | 主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする。こと、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。 | | ○ | ○ | ○ | 12 |

